

7月27日(月)

## 御姿を変えて下さったキリストを選ぶ

聖書朗読 マルコ 1:21~28

それゆえ、神は、この方を高く上げて、すべての名にまさる名をお与えになりました。それは、イエスの御名によって、天にあるもの、地にあるもの、地の下にあるものすべてが、ひざをかがめ、…… ピリピ 2:9~10

人生には決断すべきことがたくさんあります。そしておそらく、もっとも重要な決断はイエス・キリストと私が個人的にどのような関係であるかをとということです。イエス様は良い教師だ、ただそれだけのことだと信じている人が大勢います。または、イエス様を救い主と呼ぶ人もたくさんいます。しかし、彼らの生活はそれを証していません。そして、ある人たちは、イエス様を神のひとり子であると信じ、イエス様に倣おうと日々生活しています。彼らは確信と従順をもって、権威あるキリストを信じ、行動しています。このような霊的決断をすることは、どんな状況にあっても、すばらしいことです。特に困難な状況において、イエス様を信じて行動していくことは大切です。

霊的な汚れと反抗を捨て去ることによって、心の自由を得られると大勢の人たちが証しています。私たちの罪を贖うイエス様に私たち自身を委ねることは、賢明であるだけでなく、絶対不可欠なことなのです。イエス様を受け入れることを学ぶにつれて、イエス様は私たちの贖い主、癒し主であるということがはっきりと分かってきます。イエス様こそ自由とは何かを生き方で示して下さい。また、私たちは、そのイエス様を益々知って行き、徐々に神の御姿に近い者と変えられていくのです。そして最終的に、私たちは、希望のない人々に恵みや永遠の希望を与えることができるのです。人生のどんなときにあっても、私たちのために御姿を変えて下さったイエス様を選ぶことができますように。

讃美歌 II 177

祈り 御在天のお父様。この世の中は厳しいことがいろいろありますが、その中にあって、キリストが御子であることを決して見失いませんように。そして、自分がキリストに倣う者に変えられますように。

イエス様の聖なるお名前において。アーメン。

## 今日の日

2020年7月27日~8月2日

翻訳 村越克子  
中野雄貴

編集 野口恵美子

この冊子の聖句は、新改訳聖書第三版を使用しています。

御茶の水キリストの教会

キャシー・R・メレディス  
テキサス州、フォートワース

7月28日(火)

## 正気ですか？

聖書朗読 マルコ 3：20～30

もし私たちが気が狂っているとすれば、それはただ神のためであり、もし正気であるとすれば、それはただあなたがたのためです。 IIコリント5：13

イエス様は奇跡を行なわれ、ご自身と弟子たちの周りに集まってくる群衆を教えられました。イエス様と弟子たちはとても忙しく、食事をとる時間さえありませんでした。イエス様は気が狂っていると言う人もいて、それを聞いたイエス様の身内が心配して、イエス様を連れ戻しにきました。

あなたがもしその場いたら、どう考えましたか？ イエス様のみわざに驚嘆し、神様だけがそのような力をお与えになることが可能だと信じたのでしょうか？ それとも律法学者たちが言ったように、イエス様が悪霊に取り付かれていると思いましたか？ または、ある人たちのようにイエス様は気が狂っているのだと思ったのでしょうか。イエス様の奇跡を見て、様々な人が様々な考えを持つことは聖書の時代も、現在も同じかもしれません。

しかし、今日でも、あなたはイエス様の全能のみわざを目撃し、素晴らしい教えを聞くことができます。私たちには聖書があるからです。聖書を開いて、読んでみてください。イエス様の御力は神様からなのか、サタンからなのかを考えてみてください。みことばを学んで、信じるか信じないかは、あなた次第です。イエス様を受け入れて、イエス様を知るといふ喜びを持ちながら人生を送るか、イエス様を拒絶して、心の渇いた人生を送るかを考えてみてください。

讃美歌 516

祈り 親愛なる主よ。聖書の中で、イエス様がお語りになったことを私たちに明らかにしてくださり、ありがとうございます。イエス様が行なわれた奇跡や教えに示されている、あなたの御力と御栄えを見極められますようにお祈りします。

イエス様のお名前によって。アーメン。

ナンシー・ファーガソン

7月29日(水)

## 同じほど重要ではない

聖書朗読 マルコ 9：2～13

なぜなら、二ネベの人々はヨナの説教で悔い改めたからです。しかし、見なさい。ここにヨナよりも勝った者がいるのです。 ルカ 11：32

ワシントンにあるナショナル・モール（国立公園）は、アメリカ合衆国がその偉大な英雄を称えている場所で、ワシントン記念塔やリンカーン記念堂などがあります。ワシントンはアメリカ人が最も尊敬する人物であり、リンカーンの言ったことばは、アメリカ人が最も記憶に残る言葉として覚えています。彼らはアメリカの最も偉大な英雄の二人です。

そして、モーセとエリヤはイスラエルの最も偉大な英雄の二人でした。神様は他のどの人よりも、この二人にご自身を明らかにされました。「主は、人が自分の友と語るように、顔と顔を合わせてモーセに語られた。」（出エジプト記33：11）。エリヤが死んだとき、「一台の火の戦車と火の馬とが現われ、神様とともにあるために、エリヤは天へと直接運ばれました（II列王記2：11）。ペテロがモーセとエリヤとともにイエス様を称えたかったことは、彼がどれほどイエス様を崇拜したかを示しています。しかしながら、神様がイエス様をほめ称えたことは（「これは、わたしの愛する子、わたしはこれを喜ぶ」マタイ3：17）、イスラエルの最も偉大な英雄二人でさえも、イエス様ほどではないことを示しました。ペテロの壮大な提案は、彼が、イエス様のことをどれほど崇高なお方と考えているかを示すにはほど遠いものでした。イエス様の御名はすべての名の上であり、御前ではすべての者が、アメリカ人にとって最も偉大な英雄でさえ、ひざまずきます。私たちは、どんな英雄にも勝る、主であるイエス様をたたえることができますように。

讃美歌 526

祈り 親愛なる主よ。今日、御子を私たちは偉大なお方として真にたたえることができますように。

イエス様のお名前によって。アーメン。

ティム・ウィリス  
カリフォルニア州 マリブ

7月30日(木)

## この方のなさったことは、みなすばらしい

聖書朗読 マルコ 7:24~37

このように、あなたがたの光を人々の前で輝かせ、人々があなたがたの良い行いを見て、天におられるあなたがたの父をあがめるようにしなさい。

マタイ 5:16

今日の聖書の箇所は、イエス様の当時の一日について書かれています。多くの人たちが、自分の愛する者を癒していただきたくてイエス様を尋ねてきました。どんなに多くの方が訪れても、イエス様は彼らを失望させることはありませんでした。多くの人々を癒し、その時をみことばを教えられる機会とされました。今日の聖書の箇所では、イエス様が人々を癒された後、誰にも話さないようにとされています。この箇所の解釈は難しいです。ある解釈ではイエス様が人々に公にするときがまだきていなかったという解釈や、奇跡を信じるよりも、イエス様のみことばを信じてほしかつたという解釈もあります。イエス様は、このことをだれにも言ってはならないと命じられましたが、「彼らは口止めされればされるほど、かえって言いふらした。」とあります。そして集まった人たちの一致した意見は「この方のなさったことは、みなすばらしい。」でした。

しかし、私たちに聖書がある今、イエス様は、愛のみことばを広めるようにとおっしゃっています。今はイエス様のみことばを広める時なのです。そんな中、私たちは自分がクリスチャンであることを公言しない隠れクリスチャンであったりしていませんか。この世の中で私たちが、イエス様の十字架の愛ゆえに自分の生き方が変わったことを伝えなければ、私たちは誰に栄光を帰することになるのでしょうか。

讃美歌 188

祈り 天国のお父様。人を助けることに喜びを感じる事が、当たり前の日々になるくらい、私たちが成熟するよう助けてください。また、イエス様の御名においてすべてのことを行ない、イエス様の十字架の後ろに自分を置くように努めることができますように。

イエス様のお名前によってお祈りします。アーメン。

ジョージ・メリット  
アラバマ州、トロイ

7月31日(金)

## 信仰の証

聖書朗読 マルコ 14:53~65

また、別の種が土の薄い岩地に落ちた。土が深くなかったので、すぐに芽を出した。しかし日が上ると、焼けて、根がないために枯れてしまった。

マルコ 4:5~6

今日の箇所でイエスとペテロは時を同じくして困難に直面していました。イエスの裁判に臨んでいた時、ペテロも問い詰められていたのです。この2つの困難の間に、私たちは大きな差を感じる事が出来ます。前者では偽りの証言と不当な裁判官が「神への冒瀆」の罪でイエスを裁こうとしています。一方、後者ではペテロがイエスに誓った言葉が彼を責め立てているのです。ペテロが臆病であったとき、イエスは勇気をもって出廷していました。イエスが何者であるかを告げているときに、ペテロは何者でもないと言っていたのです。

ペテロは種まきのたとえ話でいうところの、浅い土に蒔かれた種のようなものでした。ペテロは最初、イエス様の言葉を大喜びで受け取りました。しかし、試練の中にあつて灼熱の太陽に焼かれたかのように萎れてしまいました。ペテロは口先ではイエスの弟子と名乗っていましたが、その行動と選択は師を否定したのです。これは何もペテロだけの話ではありません。そのような人たちは圧力に際して、そこから勇気をもって決別するのではなく、屈して同化してしまうのです。一方、どんな結末をむかえようと、イエス様は神の前に忠実に生きる罪を犯したことの無い完全なお方であることをお示しになりました。

讃美歌 ともにうたおう 24番 「キリストのように考え」

祈り 愛するお父様。あなたが私たちにイエスという素晴らしい信仰の模範を示してください。感謝します。

イエスのような勇気が私たちに与えられますように。アーメン。

デイブ・ブランド  
テネシー州 メンフィス

8月1日(土)

## 十字架での奇跡

聖書朗読 マルコ 15:29~41

イエスの正面に立っていた百人隊長は、イエスがこのように息を引き取られたのを見て、「この方は誠に神の子であった」と言った。 マルコ 15:39

ヒマラヤ山脈に世界で一番高い場所があります。ここには1000メートル以上の7000メートル級の山々があります。しかし、私たちはエベレストが最も高いために、その他の山のことを意識したことはありません。エベレストは8800メートルを超えており、その高さが他の山々の高さを圧倒しているのです。

イエス様が十字架にかけられているとき、驚くべき奇跡がいくつも起きました。全地が暗くなり、地は揺れ、神殿の幕が真つ二つに裂けました。そして墓の石は動かされ、復活がなされたのです。しかし復活という卓越した奇跡のために、その他の驚くべき出来事はあまり知られていません。

イエス様が十字架に架かれ、復活したときに起こった奇跡はあまり知られていないのですが、それらの奇跡を知ることは神様の贖罪の計画をより理解するのに役立ちます。それらの奇跡はイエス様が神の子であることを良く表しているのです。イエス様の十字架と復活において、全地が闇に覆われるという奇跡があったのです。地が大きく揺れる奇跡があったのです。幕が上から下へ真つ二つに割かれるという奇跡があったのです。そして墓場をふさぐ石が砕かれるという奇跡があったのです。そして十字架にかかっているときでさえ、その周りの閉ざされた心が開かれるという奇跡があったのです。聖書は、それらすべてを通して、イエス様は真に神の御子であるということを知らせているのです。

讃美歌 148

祈り 天にいます父なる神様。イエス様を私たちに使わして下さったことに感謝します。その究極の犠牲に感謝しています。あなたがどれだけ私たちに愛して下さっているか私たちがしっかりと理解できますように。そしてその応答として私たちの生活すべてをあなたに捧げられますように。アーメン。

ジョシュ・バーネット  
テネシー州 ナッシュビル

8月2日(日)

## 良き知らせ

聖書朗読 マルコ 16:12~20

良い知らせを伝える者の足は山々の上にあつて、なんと美しいことよ。平和を告げ知らせ、幸いな良い知らせを伝え、救いを告げ知らせ、「あなたの神が王となる」とシオンに言う者の足は、 イザヤ書 52:7

「便りが無いのは良い便り」は誰かが家に帰るのを待っていて、それが少し遅れてしまったときに慰めるのに使われます。毎日、多くの家でニュースが溢れかえっています。新聞は朝にはポストの中です。一日は、良いもの、悪いもの、有益なものといった様々なニュースから始まるのです。つまり、一日は、「朝のニュース」「午前ニュース」「お昼のニュース」「午後のニュース」「夕方のニュース」「夜のニュース」や「ニュース速報」と続いています。

そんなたくさんさんのニュースよりも聖書に書かれている「良き知らせ (Good News)」を読むことに時間とエネルギーを費やす方がより有益なのです。手に負えないような地球上の様々な事柄(ニュース)は気をもませるだけなのです。

二千年も昔、天使が羊飼いの前に訪れ、「今、私はこの民全員のためのすばらしい喜びを知らせに来たのです。きょうダビデの町で、あなたがたのために、救い主がお生まれになりました。」と言ったのです。これこそが良き知らせです。さあ、イエス様が救い主であるという良き知らせを私たちも伝えに行きましょう。

讃美歌 II 163

祈り 神様、私たちを愛し、聖書にそのことを記して下さってありがとうございます。私たちがイエス様のことを世に伝えられるように助けてください。強めてください。

信じます主イエスキリストの御名を通してこのお祈り御前にお捧げします。アーメン。

スー・ラザム